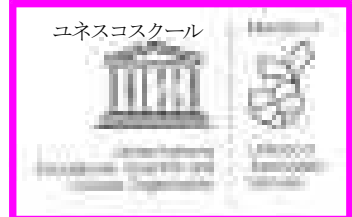


平成29年 12月26日(火)

# 高山村立 高山小学校だより No.4

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井3455



## みんな頑張ったね【しらかば学習発表会】



本校が ESD（持続可能な発展のための教育）を押し進めるにあたって、しらかば学習発表会は、なくてはならない大事なイベントになっています。総合的な学習の時間を中心に学んできた、現地で見たり聞いたり体験させていただいたり、疑問に思ったり調べたり、話し合ったり、といった学びを展開してきました。平和・人権・国際理解や、地域の自然・文化・歴史・風土の魅力や素晴らしさ、人々の努力・工・たくましさ等、についての情報を、収集整理分析し、分かり易くまとめて発信する大事な学びの場なのです。友達だけでなく、たくさんの保護者や

地域の皆さんが参観に来て下さることで、子ども達は緊張しながらも「発表」という学習の集大成ができました。学年が上がるに従って発表が上手になります。また何度もプレゼンを繰り返すので、時間が進むほど上手になるのもしらかば学習発表会の良いところです。子ども達への応援、本当にありがとうございました。地域の一員である事に誇りを持ち、持続可能な地域社会の担い手としての力をつけることにつながったのではないかと思います。

尚この日の帰り際に、村産業振興課のご指導を得て、苗木の頒布会が行われました。みどりの少年団の代表の子ども達が、緑の募金活動や苗木を渡す活動を行いました。



長野県教育委員会より、下記のとおり「働き方改革のための共同メッセージ」が発信されました。本校でもこの「共同メッセージ」を真摯にうけとめ努力していきたいと考えております。保護者・地域の皆様には、より一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 公立小中学校における 働き方改革のための共同メッセージ

長野県教育委員会は、長時間勤務となっている教員の働き方を改善し、子どもたちにとって、最も大切である授業の質を高め充実させるために、「学校における働き方改革推進のための基本方針」を策定しました。

市町村教育委員会では、県教育委員会の基本方針を踏まえ、教員が授業づくりや子どもたちの指導に専念できる環境を整えるための方針を定め、各学校がその実態に応じた業務改善に組織的に取り組むことができるように連携体制を構築します。

県PTA連合会では、家庭と学校と地域が果たす役割を再確認するとともに、保護者と教職員が学び合い、しっかりとスクラムを組み、厚い信頼関係を基盤として、地域ぐるみで子どもを育むために、学校における働き方改革を応援します。

基本方針において、全県で一斉に取り組むこととしている時間外の留守番電話での対応や、長期休業中の閉庁、また、部活動の活動基準の徹底や教員以外の方が顧問となる部活動の実施等、いずれも保護者や県民の皆様のご理解とご協力なくしては進めることができません。

県教育委員会、市町村教育委員会、県PTA連合会は、学校における働き方改革は喫緊の課題と認識し、三者で連携して、保護者や県民の皆様のご理解を得ながら取組を進めてまいります。

平成 29 年 11 月 20 日

長野県教育委員会  
長野県市町村教育委員会連絡協議会  
長野県PTA連合会

## 東京オリ・パラ2020 マスコット投票行われる

テレビや新聞でも話題になった、「東京オリンピック・パラリンピック 2020 大会 マスコットデザイン」最終候補3作品が右の3つに絞られました。上がオリンピック、下がパラリンピックのマスコット案です。本校でも各クラスでプレゼン動画を見たり話し合ったりして、悩みながらクラス毎にひとつを選び出しました。結果は学校でまとめてインターネットを通して組織委員会のサイトに投票しました。日本全国の投票が集計され、結果が分かるのは2月末です。どうなりますやら、今から楽しみです。



## 2学期の行事アラカルト

PTA人権教育講演会 広沢里江子さんのお話

なかよし集会で みんな輪になろう！



秋のあいさつ運動

県教育長訪問 1年生と給食



ここに載せきれないくらい、たくさんの行事や思い出があり、そのひとつひとつにドラマがありました。1日1日が、かけがえのない大切な日々でした。長かった、そして充実していた2学期がもうじき終わります。保護者や学校関係者の皆様のご支援・ご理解に感謝申し上げます。

## 靴のかかところがそろう

10月24日の参観日のできごとです。ふと下駄箱を見てみると、子ども達の靴のかかところがきちんと揃っていて見とれてしまいました。どの学年の下駄箱もこのように美しい下駄箱なのです。下駄箱そうじの子ども達が頑張ってくれているのも理由だと思いますが、それだけでこんなにも揃うことはありません。下駄箱の上に眼をやると、驚きました。そこには保護者の皆さんの靴がずらっと置いてあり、この靴達もまた、きれいにかかところが揃って、凜として並んでいるのです。なんてすてきな光景でしょうか。



下駄箱の整頓は学校の良さのバロメーターと言われることがあります。なぜでしょう。靴のかかところが揃っている学校は、子ども達の心が揃っているからです。心を揃えるためには、がまんが必要です。「自分1人くらいいいや。」「こんなこと、どうだっていいじゃん。」という自己中心的な発想を乗り越えて、周囲に合わせようとしたり、集団の秩序に従おうとしたり、みんなのちょっとした心遣いをくずさないようにしようとしたり、といった気配りや思いやりができる子ども達だという証なのです。しかもこの日は、保護者の皆さんの心まで揃っておりました。「人の心は見えないけれど、心遣いはちゃんと見える。」たかが靴のかかところが、ちょっとした心遣いが集まればこんなにすてきな下駄箱になります。そしていつか、もっとすてきな学校、すてきな高山村になることでしょう。

## 平成30年度から高学年は水曜日に6時間目まで実施します。

文部科学省が改訂した新しい学習指導要領への移行期間は2年間ありますが、本校では平成30年4月から完全に移行します。それに伴い、3・4年生で週に1時間の英語活動が、5・6年生は週に2時間の英語の授業が行われます。職員も英語の授業ができるよう準備を進めています。これらの授業時間を確保するため、今年度まで5時間授業だった水曜日に、6時間目まで授業を行います。ただし1・2年生は水曜日を含め今まで通り毎日5時間授業。3年生は水曜日は5時間授業ですが、他の曜日で6時間授業の日が1日増えます。職員会がある日は今まで通り全校5時間授業です。6時間授業の日は下校時刻が15:55となりますのでご注意下さい。

## 40周年を迎えました

高山小学校は40歳になりました。多くの村の方々のたくさんの思いやりに支えられながら、村の宝である子ども達を育み続けて40年が経ちました。

今年は記念の航空写真を全校で撮影しました。かつては航空機やヘリコプターから撮影していた航空写真も、今ではドローンの仕事です。当初の撮影日は悪天候で撮影断念。仕切り直した撮影日は本当に良いお天気で風も弱く、ドローンが飛ぶには絶好の条件でした。前日のうちに、撮影業者が校庭にライン引きできれいな文字を描いておいてくれたおかげで、皆スムーズに並ぶことができました。このような機会に恵まれて本当に良かったです。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

インフルエンザが流行し始めております。冬休みは全員元気で過ごせるよう願っております。休み中に感染したり、万一事故に遭った場合は、すぐに学級担任にお知らせ下さい。連絡がない事が一番ですね。平成29年は大変お世話になりました。来年もかけがえのない1年になりますように。

12日間の冬休みの後、3学期初日は1月10日です。元気な笑顔で再会しましょう。良いお年を。